令和6年度 指定管理者施設管理評価シート 部課名 健康部健康課 施設名称 9 東京都台東区立台東病院 指定管理者 公益社団法人地域医療振興協会 選定方法 □ 公募 ■ 継続特例 □ 非公募 指定期間 H31.4.1 ~ R11.3.31

	At the second se				
1.	施設及び事業	真の概要			
(1)	[設置目的]	区民の健康保持に必要な医療を提供するため。			
(2)	[所在地]	台東区千束3-20-5			
	[規 模]	延床面積17,328㎡(うち8,046.01㎡は老人保健施設)、鉄筋コンクリート造 病床数120床(一般病床40床、療養病床80床(うち回復期リハ病棟40床))			
(3)	[委託事業]	①医療の提供に関すること②病院の施設及び設備の維持管理に関すること③病院の利用に係る料金の徴収、減免及び還付に関することほか			
	[自主事業]	居宅介護支援事業			
	[利用者]	医療が必要な方			
(4)					
	[利用料金制]	■有 □無			
(5)	[開館日・時間]	○入院・初期救急 365日24時間 ○外来受付 日曜日、祝日、12/29~1/3以外(月~金曜日は8:30~ 11:30及び13:30~16:00、土曜日は8:30~11:30)			
(6)	[人員体制]	183 名			
	(内 訳)	医師16.9(常勤11.5、非常勤5.4)、薬剤師5.5、放射線技師3、臨床検査技師4、管理栄養士2、社会福祉士5、理学療法士14、作業療法士10、言語聴覚士2、視能訓練士1、看護職員88.6(常勤78、非常勤10.6)、介護職員8、事務22.9			
	(前年増減)	6名增(医師0.1減(常勤1增、非常勤1.1減)、薬剤師1増、作業療法士4減、看護職員6.6増(常勤7増、非常勤 0.4減)、介護職員2増)			

2.	予算決算	R4予算	R4決算	R5予算	R5 決算
収入	委託料(指定管理料)	18,700,000	18,700,000	18,700,000	18,700,000
	利用料金収入	2, 128, 604, 680	2,097,144,848	2, 240, 266, 978	2, 140, 160, 099
	その他収入(補助金等)	62,868,046	480, 456, 127	50, 595, 298	92, 932, 648
	計	2, 210, 172, 726	2,596,300,975	2, 309, 562, 276	2, 251, 792, 747
支出	人件費	1, 494, 842, 902	1,459,614,410	1, 494, 842, 902	1, 396, 135, 887
	光熱水費	44,790,843	70,082,682	59, 425, 475	52, 584, 088
	維持管理費(委託料・賃借料)	217, 484, 260	237, 973, 592	273, 411, 948	229, 329, 350
	修繕費	11,954,715	8, 305, 776	10, 464, 828	5,381,303
	事業費	446,938,071	518,831,382	499, 112, 213	552, 144, 507
	その他支出(患者外給食委託費等)	25, 558, 752	39, 120, 107	6,518,287	12, 122, 872
	計	2, 241, 569, 543	2, 333, 927, 949	2, 343, 775, 653	2, 247, 698, 007
収支			262, 373, 026		4,094,740

3. 活動指標	単位	(目標値)R7年度	R3年度	R4年度	R5年度
一般病床延患者数	人	12, 410	11, 398	11,037	11,623
療養病床延患者数	人	13,870	12, 666	12,528	13, 337

4. 成果指標	単位	(目標値)R7年度	R3年度	R4年度	R5年度
病床利用率	%	90.0	83. 2	81.5	87. 4
1日あたり外来患者数	人	230	219	219	220

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

前年の外来に引き続き入院患者の患者満足度調査も再開した。新型コロナ関連の事業外収入は減ったものの、入院患者 数の増加等により病院収支は黒字となった。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全 (13~12点)水準をや	で満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点)水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) やや下回った (11点以下)水準を大きく下回った
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 /20 点	マニュアルの整備や研修の実施により、法令等の遵守がなされている。各種計画書・報告書を作成・提出し、労働環境にかかる就業規則を作成する等、適正な施設管理・運営がなされている。
(2)事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 /20 点	診療報酬上の施設基準の取得や改定等により事業を適切に実施しており、主に高齢者の慢性期 医療を担う拠点病院としての機能を果たしている。前年度と比較し、入院患者実績は回復した が、外来患者実績については横ばいで、平年に比べ低迷している。
(3)施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 /20 点	建物保守、清掃・衛生管理は専門業者と連携し、適切に行われており、良好な環境が維持されている。修繕についても、日常的な点検を行い迅速に対応している。新型コロナ防止対策としてマスクや手指消毒関連の備品を計画的に管理している。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 /20 点	前年度に外来部門でのみ再開した患者満足度調査を、入院部門でも再開した。いただいた区民の要望・意見を取り入れ、待ち時間対策の工夫等により、満足度向上に取組んだ。また、苦情対応マニュアルを作成し、適切かつ迅速な対応を行っている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているか を評価する。
17 /20 点	収支は黒字となったが、予算に比べ、外来診療収益等の事業収益は減少した。また、PCR検査等の委託料が削減した一方で、人件費高騰等により費用が増加しているため、効率的な運営を心掛け管理費用の削減が必要である。

(6) 優れた取組み ≪加点項目≫ ※点数上限:10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
_ 点	

【所見】	7. 総合評価	7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)			
(97 /110点)		外来患者数は平年に比べ低迷したが、適正な旅設運営のための体制整備が行われ、全体として良好な運営が行われている。空調設備等の改修が始まり、病院運営に制限がかかるため、効率的な運営に取り組む必要がある。	収支は黒字となったものの、引き続き外来患者実績が低迷したため、外来診療収益等が収支目標を達成できなかった。今後も人件費等の高騰による費用増が続くことが見込まれるため、さ		